

インバウンド 外国人観光客対策は

町長 満喫プロジェクトで策定中



大杖 正彦 議員

〔大杖〕国は「日本遺産」「国立公園満喫プロジェクト」などの展開で、2020年に外国人観光客数4千万人を目標としている。東京や京都・大阪などから外国人の多くは豊かな自然と歴史ある地方へ訪れることが予想される。外国人に情報発信する方法が重要だが、その施策は。

〔町長〕現在、環境省を中心とした満喫プロジェクト地域会議で「大山隠岐国立公園ステップアッププログラム2020」を策定中である。

〔大杖〕2018年平昌五輪・パラリンピックを来シーズンに控え、ウインタースポーツのメッカである大山をアピールすべきである。パラリンピック参加チームの事前合宿を地元大山スキークラブやスキー場運営会社も受け入れたいと盛り上げている。町の考えはどうか。

〔町長〕本町単独の取り組みでは困難が予想される。県と協力して情報収集に努めているが、事前合宿誘致はワールドカップ大会日程が直前にあり、直接会場へ乗り込まれる理由から非



鳥取県 大山町
Daisen, Tottori

動画で悠久の歴史をアピール



不可能を可能にするパフォーマンス

町長

非常に厳しい

パラリンピックの 事前合宿誘致を

常に厳しい状況である。受け入れる宿泊施設などのバリアフリー化や

人的・物的支援体制などの諸問題もある。

あなたの声を町政に

13人が町長・教育委員長・代表監査委員に、一般質問を行いました。

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育委員長などの方針を問うものです。

大山町は1人60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。議会だよりでは、スペースの都合上、質問と答弁が要約してありますので、臨場感ある本会議場での傍聴をお待ちしています。

一般質問席

ページ	質問事項	質問議員
13	1. 観光振興策をどう進めるか 2. 2018平昌五輪・パラリンピックの事前合宿誘致	大杖 正彦
14	1. 10年プラン 矛盾では 2. 職員を告発しない理由は 3. 登山届の義務化を	圓岡 伸夫
15	1. まったなし健康づくりは 2. 人間ドックについて	杉谷 洋一
16	1. 認知症の対応について 2. 障がい者支援対策は	西山 富三郎
17	1. 公共交通システムの見直しは 2. 「地域包括ケアシステム」と介護問題の現状とこれからは	吉原 美智恵
18	1. 大山町主要作物の収入保険制度の考え方と取組は 2. 猪等害獣処理加工施設について 3. コーナン撤退後の跡地利用計画は	野口 昌作
19	1. 未来づくり10年プラン 基本目標実現の方向性は 2. 大山小学校の取り組みに賞賛	岩井 美保子
20	1. 新聞報道は本当か 1. 同和問題の今後を探る	米本 隆記 大森 正治
21	1. 不祥事の対応は 2. 民生委員・児童委員について	西尾 寿博
22	1. 更なる健康・生きがいづくり対策を 2. 学びを変える についての対応は	岡田 聡
23	1. 農業政策の過去5年間の現状と今後について 2. 農業機械の事故防止について 3. 町政の継続性について	大原 広巳
24	1. コンプライアンスと説明責任について	近藤 大介

議事録は議会事務局や
議会ホームページで
閲覧できます